

速報データにより今後修正される可能性があります。

平成23年台風12号に伴う富士川砂防事務所管内の被災状況【第2報】



山梨県早川町羽衣地区の土砂撤去状況（9月9日9時30分頃撮影）

平成23年9月12日9時現在

国土交通省 関東地方整備局 富士川砂防事務所

○支部設置状況

09月06日 9:00 注意体制を解除する

風水害対策富士川砂防支部は、県内の大雨注意報が解除され、また、管内における雨量計が無降雨状態が続いているため、平成23年9月6日9時00分に体制を解除し、支部を解散する。

○管内砂防施設点検結果

9月5日～9月6日に実施した。

管内における下流集落等に直接被害を及ぼす恐れのある施設の緊急点検を実施した。

早川支川の湯川砂防堰堤については、林道の通行止めのため点検出来なかったが開通後に点検予定。

それ以外の42施設については異常は認められなかった。

○管内の荒廃状況調査

- ・ヘリコプター調査を9月7日に実施した。

管内において降雨量の多かった早川流域については、新規の山腹崩壊の発生や既存の山腹崩壊地の拡大が各所に確認されたが、当該土砂による河道閉塞は確認されなかった。

釜無川流域においては新規の山腹崩壊や顕著な既存崩壊地の拡大は確認されなかった。

一方では、流出した土砂を捕捉した多くの砂防堰堤が確認された。

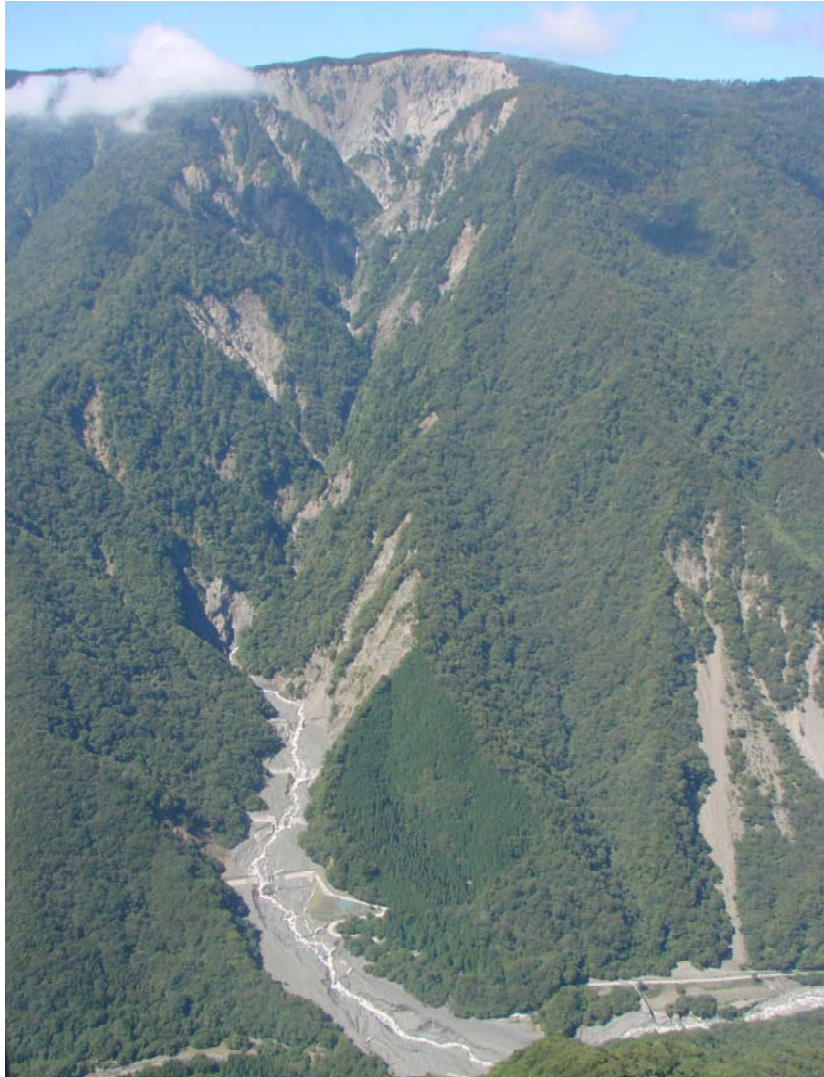
点検が出来なかった湯川砂防堰堤は、ヘリコプターにて上空より確認したところ異常は認められなかった。

【早川支川雨畑川上流：稲又第三砂防堰堤(高さ50m)】



(平成23年9月7日11時頃撮影)

【上部：七面山の大崩れ／下部：大春木砂防施設群】



(平成23年9月7日10時30分頃撮影)

○春木地区の土砂流出箇所の撤去状況

赤沢地区の土砂撤去については、9月3日に早川町より連絡を受け、9月4日から当事務所が町道の一部復旧作業を実施した。9月7日より早川町が町道復旧作業を開始し、9月12日8時30分現在、町道復旧作業は継続中である。